

気が付けばもう11月も下旬となり、今年も残すところひと月余りとなりました。冬間近かというのに今月は大変暖かくて、25℃を超える「夏日」もありました。私は寒いより暖かい方が良いので歓迎ですが、これも異常気象の一つなのでしょうか？話は変わりますが、今年のプロ野球も日本シリーズを残してほぼ終わりました。新型コロナの影響で、2か月半遅れの開幕でしたが、無事終わってよかったと思います。ただ残念だったのは、やはり広島カープが去年の4位から順位を一つ下げてセ・リーグ5位で終わった事です。ベテランの會澤翼や菊池が残留してくれて、そして今年は監督が代り、投手出身の佐々岡監督になったので、投手陣がレベルアップして、2年ぶりの優勝も狙えるんじゃないかと大変期待しましたが、甘かったです…。

開幕当初から抑え投手が決まらず、その上エース大瀬良の故障離脱やジョンソンの大不調もあって投手陣は散々な結果になりました。今までは「逆転のカープ」で試合の終盤に逆転して劇的な勝利が多々ありましたが、今年は最後に抑え投手が打たれて負ける、「逆転負けのカープ」だったように思います。(涙)

ただ終盤になって新人の森下を筆頭に遠藤や塹江、ケムナなど若い投手が出てきました。打線では大盛・羽月・宇草など。でも今年一番印象が強かったのは、何といたっても堂林の覚醒ではないでしょうか？今まで期待されながらなかなかレギュラーを掴むところまで行かず、トレード要員になるのではないかと心配していましたが、今年是一年通して頑張りました。良かったです！

ということで、今季は5位と低迷しましたが10月・11月の戦いぶりを観ると、来季は期待できると思っています。

今年失敗を重ねながら経験し、成長した若手とベテランが噛み合えば優勝も可能ではないでしょうか？

そして3連覇に貢献した河田コーチがヘッドコーチとして戻ってくるのも朗報で、広島らしい機動力野球を推進してくれると思います。

何はともあれ来年の開幕頃には新型コロナウイルスの感染が収まり、マツダスタジアムの客席が埋まっていつも通りの観戦風景が戻れば、広島カープの3年ぶり10回目の優勝も夢ではありません！

11月25日 郷田



1級建築士事務所

太進建設株式会社

呉市宮原11丁目8-24 TEL0823-25-0125